

文書番号	JIM433-1
制定日	H30.4.2
改訂日	R5.4.3

令和5年度 環境目標一覧表

基本方針	共通目標項目（全所属）	単年度目標	関連するSDGs目標	長期目標
2 循環型社会、2050年までの脱炭素社会の構築を目指した一体的な取組の推進	電気使用量の削減	18,080,661kWh以下とする	 	—
	灯油使用量の削減	320,112ℓ以下とする	 	—
	ガソリン使用量の削減	4,857ℓ以下とする	 	—
	軽油使用量の削減	71,549ℓ以下とする	 	—
	OA用紙の使用量の削減	1,180メ以下とする		—
	ごみ排出量の削減	可燃ごみ 938.6kg以下とする プラスチック類ごみ 356.6kg以下とする	 	—
	グリーン購入推進について、特定調達物品等における調達率95%以上の品目数の割合を向上させる。	年間86%以上とする		—

基本方針	所属目標	関連するSDGs目標	担当所属
1 安心安全な施設運営	職員の意識向上のための研修を年間通して適宜実施する	 	安全推進室
	SNSについて、週1回以上更新する		総務課
	廃棄物の不完全燃焼時に発生するCO2排出濃度の29ppm（1時間平均値）超過回数を10回以内とする	  	クリーンパーク折居
	最終処分量（焼却灰及び飛灰処理物）の発生率を9.72%以下とする	 	クリーンパーク折居
	廃棄物の不完全燃焼時に発生するCO2排出濃度の29ppm（1時間平均値）超過回数を12回以内とする	  	クリーン21長谷山
	奥山排水処理施設において、排水中の有機物及び無機物の量を表す指標であるCOD（化学的酸素要求量、基準値20mg/L）を10mg/L以下で管理する	 	クリーン21長谷山
	事業系一般廃棄物の展開検査を年40回以上実施する		クリーン21長谷山
	埋立に使用する覆土の使用量を埋立廃棄物の量に対して2割を上限とする	 	グリーンヒル三郷山
	排水処理施設の流量調整槽の水位が4.7mを超えないように維持管理し浸出水の外部への流出を防ぐ	 	グリーンヒル三郷山
	不燃ごみに混入した小型家電等を1,500kg以上回収する	 	リサイクルセンター長谷山
2 循環型社会、2050年までの脱炭素社会の構築を目指した一体的な取組の推進	所属長会議においてペーパーレス会議を2回以上実施する		総務課
	年次有給休暇取得日数を平均16日以上とする	 	総務課
	公用車電動化対策の一環として、クリーンパーク折居に普通充電器4基を整備する	 	会計課
	事業協同組合各企業との連絡調整等に伴うタブレットを導入する		業務課
	下水道排水のSS（浮遊物質）濃度計の誤探知を4回以下とする		施設課（クリーンピア沢）
	沢中継施設における一年間の電気使用量を224,952kwh以下とする		施設課（沢中継施設）
	年間売電量を焼却量1tあたり、2炉運転時において272kWh以上とする	 	クリーンパーク折居
	分析調査における汚れプラ混入割合を令和4年度実績（3.88%）以下とする	 	リサイクルセンター長谷山
	ペットボトルの資源化率（搬入量に対する資源化物搬出量の割合）を令和3年度実績（88.38%）以上とする	 	エコ・ポート長谷山
	体験学習と施設見学を組み合わせたイベントを開催し、施設見学会の住民満足度を80%以上とする	 	エコ・ポート長谷山